

## 6/2 ウォーキング大会

12期が主幹の大宮中央校協議会行事のウォーキング大会が、6月2日開催されました。蓮田駅から徒歩10分の元荒川河川敷に9時30分に集合、熱中症対策などの注意事項を聞き、準備運動後9時40分に出発です。最高気温24度、湿度は低く強風さえなければ絶好のウォーキング日和でした。参加者は80名。皆さんお気に入りのファッションで身を包み、元荒川河川敷を上流に向かって最初の休憩地、西城沼公園には約30分で到着しました。この公園は太公望が釣り糸を垂れる池があり、よく整備されている印象でした。

次の休憩地は清龍酒造です。途中2か所交通量の多い信号を渡らなければならない、主幹の担当者が安全に配慮した誘導に相当神経を使ったと思われます。清龍酒造には売店があり、多くの参加者が土産話用か弁当を美味しくする「特別な水」を買い求めたようです。ここからはゴールの伊奈バラ園までは約5KMを休憩なしで歩かなければなりません。

見沼用水路縁では木々や建物が強風を和らげてくれましたが、綾瀬川沿いを北上する時は、前後左右に強風を遮るものは一切なく、強風と闘いながら前進あるのみといった感じでした。仲間との会話も通じない程で、この悪戦苦闘の後にゴールに到着できた時は満足

感と安堵の気持ちがないまぜでした。小林協議会副会長のウォーキング大会への挨拶の後は各期で楽しいお弁当タイムです。皆さんそれぞれがお好みのお茶や「特別な水」で食欲を増進させ、楽しい会話に花を咲かせ散会しました。

皆さん、お疲れさまでした。

12期の案内、誘導を担当された皆さんありがとうございました。

(12期 原田記)







## 大宮中央校協議会主催国立劇場歌舞伎鑑賞教室に参加して

6期主管

6月15日(水)、国立劇場・大劇場で開催された第89回歌舞伎鑑賞教室に参加、歌舞伎を鑑賞してきた。

外国で生活していて、その国の人達と生活を共に暮らしている中で困ることが一つある。それは、歌舞伎をはじめ、能・狂言・文楽などの日本の伝統的な芸術に対するの質問である。先方は何百年も続いた日本の伝統的な舞台芸術だから、日本人たる者誰れも知っている舞台芸術だと思っている。でも、日本の現状はどうであろう。現代の日本の人達は、歌舞伎ときくと、ああ、あれは昔の芝居さ、とても難しく、テンポも鈍いし、ついていけないと頭から諦め毛嫌いしてしまう人が多いのではないだろうか。そこで、国立劇場側が、国の伝統芸能の保存活動のために開催しているこれはその教室である。

その趣旨から、当日の観覧者も一部少数の一般客を除いて、客席のほとんどは、次の観客を担うであろう高校生で埋めつくされていた。

当日の演目は、「新皿屋舗月雨暈-魚屋宗五郎-」二幕三場。開演前に中村萬太郎による「歌舞伎のみかた」についての解説。この解説で、舞台の設備・装置(廻り舞台)など、歌舞伎の舞台の構造が、おぼろげながら理解できた。物語りは、主人公魚屋宗五郎の妹が、無実の罪を着せられ、酷い最後を遂げたと聞いて、その仇を討つという内容で、肉親の情、人のこころの自然なあるべきすがたを表わした演目でした。

近年、海外でもたいへん高く評価されている歌舞伎、それはただ日本の古い、珍しい、美しい芸術だというだけではなく、世界中の人々が楽しむことの出来る古典演劇ではないだろうか。

芳尾記





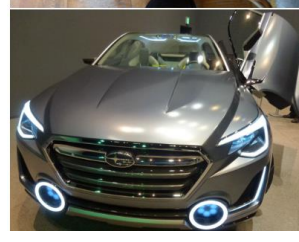
## SSU大宮中央校協議会－足利フラワーパーク・富士重工（株）矢島工場－学習会

15期の新しいメンバーを含めた参加者123名は、3台のバスに分乗し幹事である7期高橋さんの諸注意説明及び原田会長挨拶の後出発。今年度は、足利フラワーパークとメインは、昨年見学した鉄鋼の川下産業で、マニアック（水平対向エンジン・振動が少なく・低重心・ポロポロポロとゆう音色）が魅力）な人達に人気が高くスバルで有名な富士重工（株）でした。

東北自動車道に乗ったとたん、事故渋滞で最初の目的地到着が遅れるかもしれないと心配したがほぼ予定通りにフラワーパークに到着。ゲートを潜ると紫色かかったピンクのペチュニアが我々を迎えてくれた。周りは樹木や草花に覆われていたが何と暑い事が、すぐ無料の「梅ジュース」で喉を潤した方も多かった様だ。

4月中旬から5月中旬にかけては世界一と言われている藤のトンネルやスクリーンを目当てに多くの入園者で賑わっているとの事だが今日は他のお客さんも少なくほぼ貸し切り状態であった。スケジュールの関係上11時を少し回った所で昼食となったがノンアルコールの為、何となく物足らなかった人もいたようだ・・・。

昼食後渡良瀬川を渡り、太田市に入るとバス最後部の一段高い座席から左右の車窓をキョロキョロするも富士重工（株）の前身である中島飛行機製作所太田飛行場の址らしきものを見つける事はできなかった。そうこうするうち矢島工場に到着。



## 9 / 27 埼玉伝統工芸会館見学と長瀬ライン

9月末というのに真夏を思わせるむし暑い朝、25名元気に出発です。

始めの小川町埼玉伝統工芸会館に到着。細川和紙等の伝統工芸の説明を聞き見学しました。何十年埼玉に住んでいながら知らない工芸品があり、勉強になりました。和紙を漉く実演が見られなかったのは少し残念でした。

次に長瀬ラインくだりです。シニアの皆さんラッキーです。連日の天候不順、前日までラインくだりは中止だったそうです。長瀬の“瀬”は、静かという意味だそうです。静かな流れが長いので、長瀬という地名だそうです。とはいえ急流もあり、大きなビニールで水しぶきを避けながら時には船底に石が当たり、ガーと音がしたりとスリルを味わいながら3Km下りました。例年、秩父の紅葉は10月中旬でしたが、ここにも地球温暖化の影響で近年は11月10日頃が見頃だそうです。

皆さん楽しみの昼食は、きのこ、野菜の天ぷら付秩父名物日本そばです。ほど良くお腹も空いて、とても美味しく頂きました。

帰路は、道の駅“はなぞの”に寄りました。いろいろな新鮮野菜がいっぱいです。どこへ行っても主婦は、つつい食料を買い求めてしまいます。

最後の寄り道は、小江戸川越散策です。大宮からそれほど遠くない距離ですが、行けそうでなかなか行けない場所です。時代を感じる蔵造りの建物が並び、中はおしゃれなお店になっています。平日にもかかわらず若者で賑わっているのにも驚きです。ぶらぶらと街歩きを楽しみ、全員無事大宮に帰りました。

又、次回皆さんで楽しい旅に挑戦しましょう。

(記 5班 矢部)



## 大宮中央校協議会グランドゴルフ大会（12期）

今大会は大宮中央校協議会10期と12期の主管行事により12期メンバーの参加意識も高く、16名（男性：9名、女性：7名）で一番多い参加となりました。初参加や初心者が多い為、逢坂さんの計らいで大会に備え、西区・西楽園グランドで2日間の練習日を設け参加者が集合、本番に向け準備しました。2日共に天気もまずまず、良い練習ができ、基本的なこと、ルールやスコアの記入なども分かりました。

10月4日本番の大会会場は番場公園、広くて整地されたグラウンドで距離は長いが気持ちよくプレーが出来そうでした。しかし朝から快晴の真夏日というコンディションに少し気分が萎えましたが、笛の合図があるとすぐにゲームに熱中していました。

4ゲーム32Hの競技が無事終了、残念ながら12期からの入賞者は出ませんでした。

しかし暑さで疲れてはいましたが、競技を終えた皆さんの清々しい顔が印象的でした。

グランドゴルフは仲間づくりに適していると言われていています。老若男女、誰でもが楽しめるスポーツというのが良くわかりました。

熱中症の心配も杞憂でした。30℃を超える今日の天気を誰が予想したのでしょうか参加賞は「水とスポーツドリンク」これは事務局の「ファインプレー」でした。

岩橋







## 秋の東京湾クルージング&浜離宮庭園散策

早朝からの雨模様の中、東京竹芝栈橋から午前10時に出港、レインボーブリッジの下を通過し、船内ガイドの明瞭な案内のもと、首都圏の国際物流の中心となるコンテナふ頭、遠く雨に霞んだ羽田空港、そしてまさに今話題の豊洲新市場、ポート、カヌー会場予定水路、莫大な東京のごみを処理する護岸工事の様子を目の当たりにし、改めて大都会東京を知る事ができました。ゲートブリッジの下を通過し竹芝栈橋に帰港と思いきや（計画幹事の勘違い）思わぬ青海旅客ターミナルに帰港しました。仲間の皆さんの温かい理解と励ましに、気を取り戻し、急ぎょ最寄りのゆりかもめ「船の科学館」駅よりランチ予定会場に向かいました。偶然にも、初代南極観測船「宗谷」に遭遇し記念写真を撮りました。

ボリュームのある焼きそばランチ、テーブルを囲んで楽しい会話のひと時、浜離宮では、天候も回復し日傘が必要なぐらい日差しの強い中、庭園のすばらしさ、野鳥が水浴びをする様子などを仲間と散策し有意義な時間を過ごすことができました。

参加された大宮中央校12期の皆さんの絶大なる協力、ご支援で、無事終了することができました。

(1、2班計画幹事)

(記) 伊藤



2016年11月1日(火) 船の科学館「初代南極観測船宗谷」前にて





## 2/23 12期懇親会が開催されました。

平成29年2月23日(木)「大宮甲羅本店」で開催、当日は31名と多くの会員の参加をいただきました。会場までは送迎バスで大宮駅を11:30発、11:45発と2回に分けて実施され会場に到着。12:00予定時間通りのスタートとなりました。

カニ料理の店ということで全員期待を胸に入店、席順は班別でなくクジ引きでランダムに着席、誰とでもフランクに話ができる12期でありたいとの願いを込めて実施しました。

料理は、サラダ、煮付、刺身、釜飯と出てきましたが、カニは何処だ・・・あるある、あちこちに少しずつ。しかし釜飯は考えていた以上にカニのだしが浸み込み、おこげも良い具合で、とても美味しくいただけたのではないのでしょうか。また関口幹事の交渉力のおかげで飲み放題もついて満足々々。1時間足らずで宴もたけなわの盛り上がり、そこで幹事の発案。

先日、芸能発表会で出演した3組(漫才及び歌謡浪曲)の再演も行われ、約2時間を大変楽しく過ごすことが出来ました。

(3班 松下 記)





## 3/25 さいたまマーチ

今回は新都心駅で連合会や協議会の旗のもとに集合して混雑する出発会場には行かずに、中山道を大宮方面に向かいます。今回は14名の参加者です。一の鳥居を過ぎ氷川参道を歩きます。好天に恵まれて、一部の桜ですが歓迎するように咲いていました。

何事もなく氷川神社に到着。一休みして再度出発、大宮公園に入ると屋台も出ていて花見の季節に入ったことが目で分かります。桜は今一だけ！！

北中から産業道路方面へ。更に見沼用水沿いを抜けひょうたん池へ。第二公園で一休み。一息入れて第3公園へ。チェックポイントで判をもらいます。スタート地点に寄らなかったの判を押しても意味がなく残念。

今回はここでシニアの参加者の皆さんと合唱をすることになっています。

楽器が置いてある周りに休憩場所を設けて各自、食事、ドリンク??を飲み合唱の始まりを待ちました。

出発地をショートカットした為に他の協議会は到着していない為にその間待つことになりました。シラコバト?管弦楽の皆さんのもと懐かしい歌を歌いながら時を過ごしました。ドリンク??の力で勢いも付き再度出発。開成高校から消防署、自治医大を通り抜け平成公園へ。ここでもチェックポイントで判を頂き出発。し尿処理場の中を通り新都心高岩歩道橋方面へ。混雑するゴールには行かないで反省会のが重要だと思う人が多く反省会にいい場所を探しても本日は反省しきりの人が多く会場がない。

そこで大宮まで移動して会場をさがしに移動、いつもの場所で反省が出来ました。

記 河本

